

「物流業界 説明・面接会」開催報告

～参加者アンケート集計結果～

ハローワーク立川 24番 人材確保・就職支援コーナー

1. 基本データ

1.1 参加者数・アンケート回答数・回答率

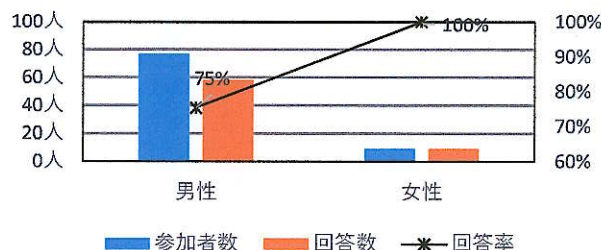
	参加者数	回答数	回答率
男性	77人	58人	75%
女性	9人	9人	100%
合計	86人	67人	78%

AM：セミナー参加60人
+説明・面接会のみ5人
PM：セミナー参加21人

注）セミナー参加：81人（男性74人、女性7人）

説明・面接会のみ参加：5人（男性3人、女性2人）

参加者・回答者

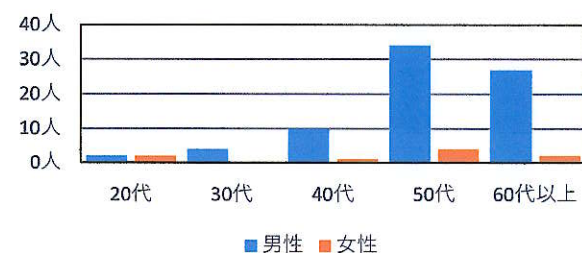


1.2 参加者の年齢分布（参加票）

	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性	2人	4人	10人	34人	27人	77人
女性	2人	0人	1人	4人	2人	9人
合計	4人	4人	11人	38人	29人	86人

注）AM：60人（他説明・面接会から5人）、PM：21人

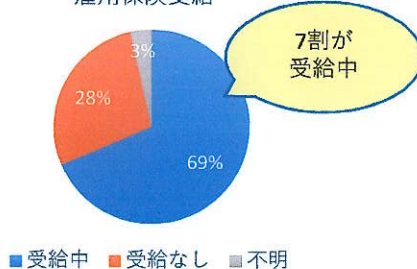
参加者の年齢分布



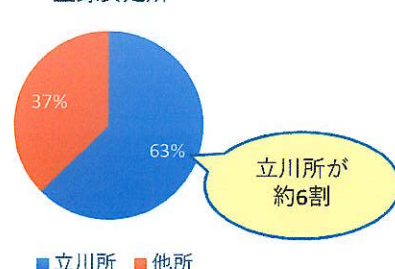
1.3 雇用保険受給者数（参加票）

受給中	受給なし	不明	受給者率
59人	24人	3人	69%

雇用保険受給



登録安定所



1.4 登録安定所（参加票）

立川所	他所	登録なし	自所率
52人	31人	3人	63%

2. アンケート集計

2.1 物流業界での経験

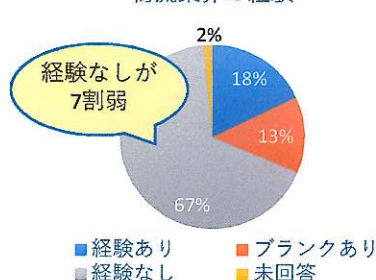
経験あり	経験なし	経験あり	未回答
12人	9人	45人	1人

2.2 セミナーを受けた割合

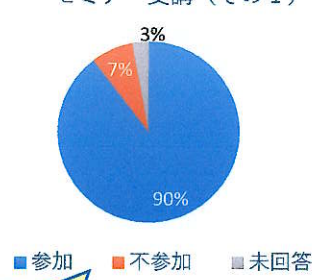
参加	不参加	未回答
60人	5人	2人

	参加	不参加	未回答
経験あり	19人	1人	1人
経験なし	41人	3人	1人

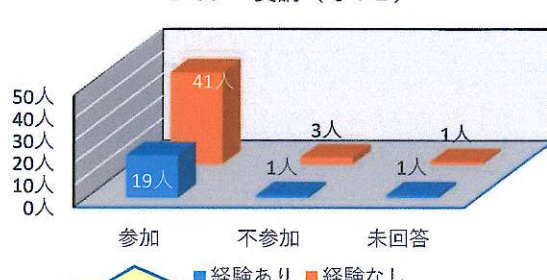
物流業界の経験



セミナー受講（その1）



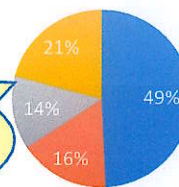
セミナー受講（その2）



2.3 面接を受けた割合

受けた	受けない	別の機会	未回答
33人	11人	9人	14人

本日の面接



(相談ブース集計)

1社	11人 (21人: 36%)
2社	6人 (12人: 21%)
3社	4人 (9人: 16%)
4社	5人 (9人: 16%)
5社以上	5人 (7人: 11%)

1社または2社の面接（相談を含む）が約6割。5社以上は1割程度。

面接した方は5割とのアンケート結果であるが、未回答さでも数名は相談・面接を行っている可能性あり

相談ブースの受付票の集計では約7割となる54人が面接

相談ブースへの延べ訪問数163人回

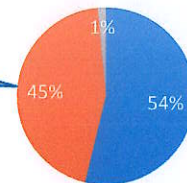
(注) 以前の質問は「面接を受けたか」としていたため、実際にブースにて相談した方が「面接はしていない」と回答してしまい実態を捉え切れていないのではとの疑問があったため、最近のアンケートでは「相談・面接を受けたか」との質問に変更し、アンケート用紙には「紹介状の有無は関係ない」と記載。

2.4 求職登録時に物流業界への就職を希望していたか

希望した	希望しない	未回答
36人	30人	1人

求職登録時に物流業界の希望

求職登録時に物流業界を希望していた方は、およそ半数であったが...



2.5 物流業界を就職先として検討するか

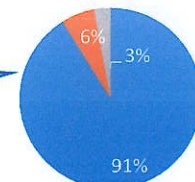
検討する	検討しない	未回答
61人	4人	2人

希望した 希望しない 未回答



「相談・面接会」の開催

就職先に物流業界を検討



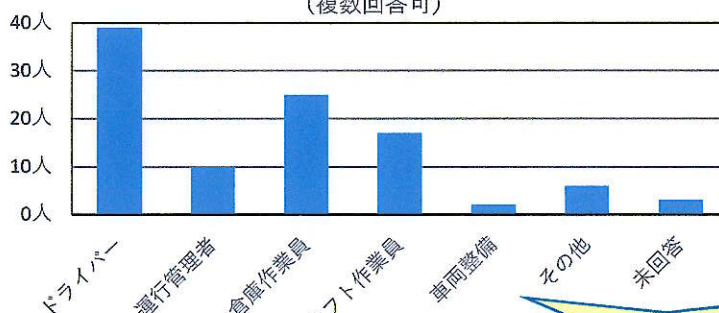
検討する 検討しない 未回答

現在（本セミナー終了時点）では、大半の方が希望

2.6 検討したい職種は何か

ドライバー	運行管理者	倉庫作業員	フォークリフト作業員	車両整備	その他	未回答
39人	10人	25人	17人	2人	6人	3人

職種
(複数回答可)



求職登録時から本セミナーまで時間が経過していることも考えられるため、セミナー受講によって物流業界を新たな就職先として検討することとしたかは評価出来ず。

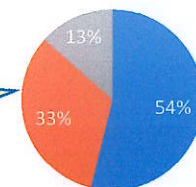
大半がドライバー職を希望。次いで倉庫作業員、フォークリフト。

2.7 物流業界に対するイメージ

(1) 今回の説明会に参加して物流業界のイメージは変わったか

変わった	変わらない	未回答
36人	22人	9人

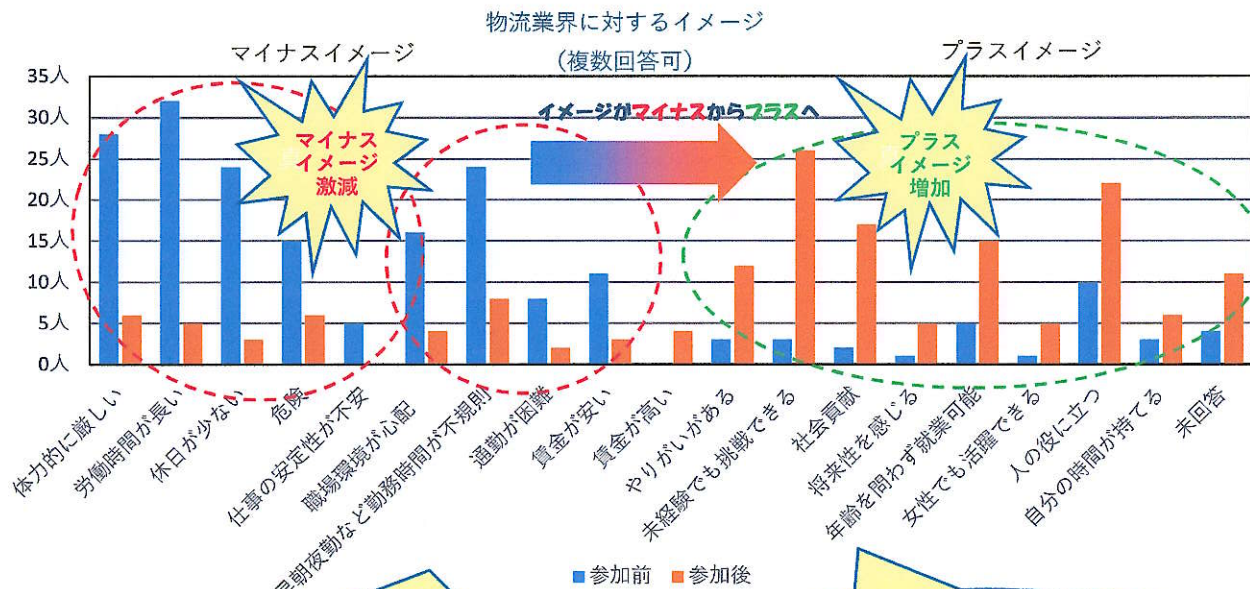
イメージは変わったか



物流業界のイメージが“変わった”との回答は半数程度であるが、下記質問ではマイナスイメージからプラスイメージへ移行している。

(2) 説明会の前後における物流業界のイメージ

■ 変わった ■ 変わらない ■ 未回答

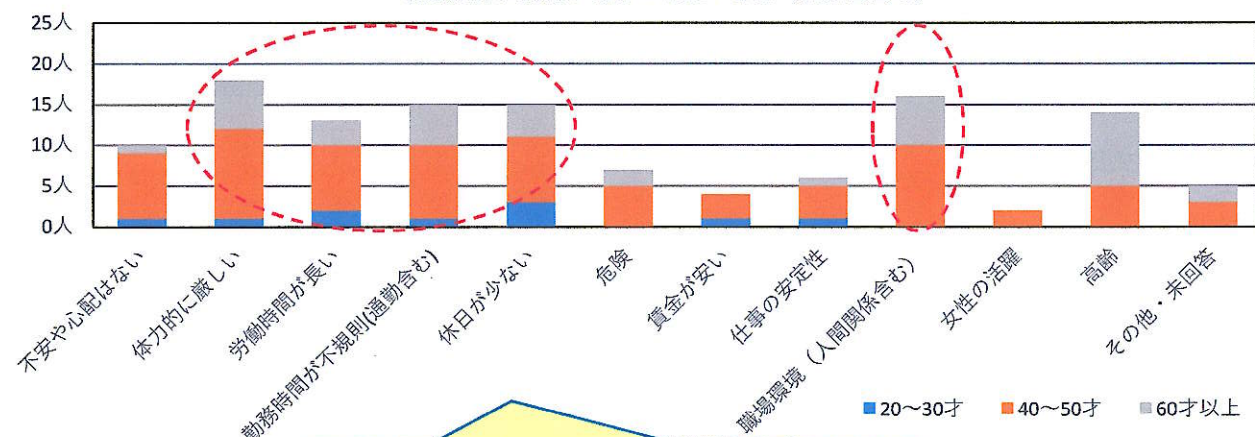


“参加前”では、体力面や労働時間（休み・時間帯・不規則）危険性、職場環境に対するマイナスイメージが強い。

“参加後”では、マイナスイメージが減少し、やりがい、未経験可、社会貢献、人の役に立つ、年齢不問などプラスイメージが多くなっている。

2.8 物流業界への不安・心配

物流業界に就職する場合の不安・心配 (複数回答可)

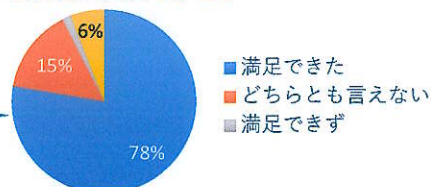


物流業界に対するマイナスイメージでも多い回答であった“体力”や“労働環境（時間・時間帯・休日等）”に関する事項への不安・心配に加え、人間関係を含む職場環境への不安・心配も多く参加者が持っている。
シニア世代は体力・勤務時間等のほか職場環境と自身の年齢に、若年層は労働時間・少ない休日が強い傾向となっている。

2.9 相談・面接会に満足できたか

満足できた	どちらとも言えない	満足できず	未回答
52人	10人	1人	4人

相談・面接会に満足できたか



約8割の方が、満足できたと回答

2.10 参加者の意見・質問・要望等

- ・地元の企業を探していたが、1社にとどまり求人条件も該当が無く、今回は見送りにいたしました。（60代男性）
- ・「職場見学に来て下さい」と言って頂いたので、安心しました。（55歳女性）
- ・仕事の内容を詳しく聞けて良かったです。（60代女性）
- ・参考になりました。ありがとうございました。（20代女性）

3. 総括および所感

午前の部（60人+5人）、午後の部（21人）の合計参加者（86人）のうち女性は9人であり、50代が最も多く次いで60代、40代となる<1.1、1.2>。雇用保険受給中の方が7割<1.3>、立川所の登録者は約6割となっている<1.4>。前回の立川所登録者は約8割であり今回は2割ほど低下しているが、ハローワークからのイベント案内のうち『マイページによる一斉送信』において立川所登録者以外の求職者も対象として案内したことにより、立川所以外の求職者の参加が増えたことが要因と考えられる。

物流業界への“経験無し”は、7割弱であるが<2.1>、未経験者のみならず経験者も多くの方がセミナーから参加している<2.2>。

面接（相談のみ含む）を受けた方は33人（5割）となっているが、各事業所の相談ブースに設置した受付票の集計では54名（約7割）が相談・面接しており、アンケートが“受けない”や“未回答”の方も実際にはブースを訪問していたものと考えられる。<2.3>

物流業界への就職については、求職登録時には約半数であったが<2.4>、現在の就職先としては大半の方が就職先として検討している<2.5>。ただし、今回のセミナーにより就職先として検討するようになったかは、求職登録時から時間が経過していることも考えられるため断定は出来ない。（後述<2.7>の回答では「相談・面接会」参加前後において物流業界の大きなイメージの変化は見られないが、マイナスからプラスへとイメージが好転していることが見られるため、物流業界を就職先として検討する際の判断材料として、少なからず本イベントの効果があったのではと考えられる。）

検討したい職種は参加者の大半がドライバー職であり（のべ回答数99人中39人）、次いで倉庫作業員（25人）、フォークリフト（17人）となっている（重複回答）。<2.6>

物流業界に対するイメージは<2.7>、半数程度の方が“イメージは変わった”との回答であり、本イベントへの参加前では【体力面や労働時間（休み・時間帯・不規則）、危険性、職場環境】に対する“マイナスイメージ”が強かったが、参加後ではそれらのイメージは減少し【やりがい、未経験でも挑戦できる、社会貢献、人の役に立つ、年齢不問】などの“プラスイメージ”が多くなっている。セミナー・相談ブースでの説明によりマイナスイメージが解消され、プラスイメージをアップすることとなっている。

物流業界への不安や心配なことは<2.8>、物流業界に対するマイナスイメージと同じ項目の他、【人間関係を含む職場環境】に対する不安・心配も多くなっている。

今回の「説明・面接会」に満足できた方は約8割となっており、「満足できない」との回答は1人であることから一定の成果として評価できる。ただし、物流業界のイメージ向上と応募者増のため、引き続きより良い「説明・面接会」となるよう運営方法を含め改善していくことが重要と考える<2.9>。

以前の課題として“セミナーへの参加者数は確保できるものの、セミナー終了後には面接ブースに立ち寄ることなく退室する方が多い”ことがあげられていたが、今回は相談ブースで記録した実際の“相談・面接を受けた”人数としては参加者の約7割であった。この実績は、これまでに主催者が改善策として取り組んできた“セミナー会場から面接会場への導線に留意し、会場内で求職者に積極的に声掛けしてブースへ誘導する”ことの成果であると評価できる（実際、積極的に声掛けを行っていた事業所への訪問者数が多い傾向あり）。

今回は、“物流業界での働き方や現状”に関する紹介（約20分）と、“よそ見運転中の走行距離、急ブレーキと荷崩れ、ETC進入時の留意点など、今後、物流プロとして活躍する上での知っておくべき事項”について紹介（約10分）の2部構成であった。約8割の方が「満足できた」との回答であったが、タイムリーな情報を提供するなど、セミナー内容の充実化については継続した改善が必要と考える。

なお、今回の説明・面接会は過去と同程度の65名参加であったが、求職者マイページへの開催案内送信など積極的な勧奨により参加者を増やしていくことが共催であるハローワーク立川の課題と考える。

セミナー・面接会の開催状況



物流セミナー
【3階 共用会議室（南側）】



物流セミナー
【3階 共用会議室（南側）】



物流セミナー（物流プロ育成支援塾）
【3階 共用会議室（南側）】



訪問先ブース検討中の方への事業者声掛け
【3階 共用会議室（南側）】



訪問先ブース検討中の方への事業者声掛け
【3階 共用会議室（南側）】



説明・面接会の様子
【3階 共用会議室（北側）】



説明・面接会の様子
【3階 共用会議室（北側）】

3階共用会議室の北側・南側の2会議室を使用した開催で、南側会議室をセミナーエリア、北側会議室を相談・面接会エリアとした。参加事業所は立川所開催で過去最多の30社であった。

相談・面接会エリアは、昨年11月の立川所での開催と同様に”より多くのブースを効率よく配置出来る”との主催者提案により、相談・面接ブースを”壁側に沿って”配置する従来モデルではなく”マス目状に”配置するモデルにて実施した。

この結果、過去最高の参加者が相談ブースを訪問したが、『ブース配置図』を配布したこともあり、大きな混乱は見られなかった。ただし、ブース間移動や順番待ちスペースの確保のほか会場内の”喧噪”を勘案すると30社が限界と考える。

以上